

# みんな戦っている みんなのチカラでのりこえよう

有田小学校  
校内マニュアル

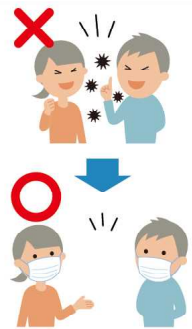
今後、コロナウィルスとつき合いながら生活していくことが求められます。そのためにも子どもたちに「新しい生活様式」を身につけさせなければなりません。その第一の学びの場が学校だと考えられます。

「3密にならない行動」「ソーシャルディスタンス」「石けんでの手洗い」等については、教師や大人が指導するだけでなく、

「3密になっているよ」「もう少し離れよう」「石けんで手を洗った？」等、子どもたち自身でお互いに声をかけ合うことができるような子どもたちを育てていくことが大切だと思います。できていないことを指摘ばかりするのではなく、子どもたちがそんな素晴らしい声かけ合いをしている場面を見つけたら、どんどんほめてあげましょう。

## 登校前(保護者への依頼)

- 毎朝、家で体温をはかる
- 健康チェック表に記入する
- 体調が悪かったり、風邪の症状があったりするときは欠席する
- ハンカチをポケットに入れて、マスクをして家を出る
- 予備用のマスクを2~3枚、ランドセルに入れておく



## 登下校中

- できるだけマスクをつける(熱中症対策)
- 友だちとのあいだを空けて、おしゃべりをしないで縦に一列で歩く(ソーシャルディスタンス)
- 会話をするときには、必ずマスクをつける。でも大声は出さない

## 学校に着いたら

- 靴箱が混んでいたら、しばらく外で待つ(ソーシャルディスタンス)
- 外靴を脱いで、上靴は靴箱前ではなく、中に入ったスペース部分ではなく
- 教室に入る前に、石けんで手を洗い、ハンカチで手をふく

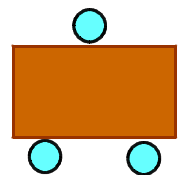


## そうじ時間

- マスクをつけてそうじする(外掃除はつけなくてもよい)
- 密にならないようにそうじする
- おしゃべりはしない(もくもくそうじ)
- そうじが終わったら、必ず石けんで手洗いをする(共用の物を使った後の対応)

## 授業中

- マスクをつけて学習する(体育の時間ははずす)
- 体育の時間はマスクを体操服袋に入れて、マスクはつけずに学習する
- 教室での学習は机は前向きで活動が密にならないようにする(座席間が1メートルを目安に間隔をとる)
- エアコンを使用する場合は、窓を2箇所以上開けて使用する(扇風機の併用)
- 感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い活動は現段階では実施しない
- 各教科等に共通する活動として「長時間、近距離で対面形式となるような学習活動」「近距離で一斉に大きな声で話す活動」は行わない
  - 理科における実験や観察は児童同士が近距離での活動にならないようにする
    - 理科室での学習は各テーブルに座る人数を3人までとしソーシャルディスタンスを確保して行う
    - 密が避けられない実験・観察等は教師による演示やテレビ等の映像を活用して行う
  - 音楽における合唱や楽器の演奏は児童同士が近距離にならないようにして行う
    - 可能な限り、音楽室やプレイルーム等の広い場所で行う
    - 全員が同じ方向を向いて行き、向かい合って歌ったり演奏したりしない
    - 共用で使用している鍵盤ハーモニカは使用しない
  - 図工における児童同士が近距離で活動する共同制作、鑑賞は行わない
    - 図工室では各テーブルに座る人数を3人までとしソーシャルディスタンスを確保して行う
  - 家庭科における実習は児童同士が近距離にならないようにして行う
    - 家庭科室での学習は各テーブルに座る人数を3人までとしソーシャルディスタンスを確保して行う
    - 調理実習は可能な限り2学期以降に実施する
    - 調理実習を行う時は、上記の人数と合わせて、学級を2分割して時間差で実習する等の配慮をする
- 図書室を利用する時は、1学級での使用とし、換気を徹底し間隔を空けて座る
- 図書の本、特別教室の用具、共用の物を使用した後は、石けんで手洗いをする
- 教科によっては専科教員と空き教室を活用して分割授業を行う



- 体育用具や共用の道具を使用した場合、可能な限り消毒を行う（学校生活運営補助員との連携）
- 校外学習は校区内であれば実施可能。ただし3密を避ける指導を十分に行う  
公民館等の施設を使った学習や聞き取りについては、事前に感染症対策を十分に協議し、予防策を確認した上で実施（管理職に事前に届が必要）

#### 休み時間

- 外で遊ぶときは、マスクはつけなくてもよい（熱中症対策）
- 3密をさける遊び方を考えて遊ぶ
- 3密になっていたら、お互いに注意し合う
- 運動場は使用割りを決めて、交互に使用する
- ソーシャルディスタンスを考慮して廊下を歩く
- 外から教室に帰る前に石けんで手洗いをする（密にならないよう、間を空けて並ぶ）
- 遊具の貸し出しはしない
- ジャンブルジム、登り棒はしばらくの間、使用しない
- トイレの後は、石けんで手洗いをする

#### 給食時間

- 給食室に行くために廊下に並んだり歩いたりする時は、しゃべらずソーシャルディスタンスを守る
- 石けんで手を洗う
- 手洗い場のところではソーシャルディスタンスを守りながらしゃべらずに順番を待つ
- 当番以外の人は、教室で静かに待つ
- 給食が教室に届いた後は、いらないおしゃべりはしない（机は学習中と同じ並び方で）
- 教員だけでなく給食当番のおかず等のつぎわけ・配膳をしてもよい。ただし最小限の人数で行う  
衛生手袋は使用しなくてもよいが、石けんによる手洗いをしっかり行い、必要に応じてアルコール消毒液を使用する
- 「いただきます」は全員いっしょでなくてもよい（食物アレルギー対応を確実に行った上）
- 食事中はマスクは各自で給食袋に入れる

#### その他

- 委員会活動中は、せまいところに集まって活動しない（放送室、保健室等）
- 放送室を利用する時は、入り口を開けて使用する
- クラブ活動は換気を徹底し、児童が密集、密着する活動は行わない

#### 放課後

- 帰宅したら、石けんで手を洗い、うがいをする
- 友だちと遊ぶときは3密をさけて遊ぶ
- 友だちと室内で遊ぶ時はマスクを着用し、外で遊ぶときは、できるだけマスクをつける
- 自分たちで新型コロナウイルスに負けないように声をかけ合う

## 手洗いの6つのタイミング



※上記のマニュアルは文部科学省、福岡市教育委員会作成のQ&Aをもとに、本校で作成したものです。  
6月24日現在の状況で作成していますので、今後の感染の具合や関係機関の指示によって変更することがあります。